

**附属図書館の学習環境** 【担当：図書・情報課】

附属図書館は、共通講義棟、食堂、大学生協、保健管理センター等に隣接し、キャンパスで最も人通りが多く、学生にとってアクセスしやすい場所に立地しています。昭和57年2月竣工の建物は決して新しいとは言えませんが、近年、館内に大幅な改修を施し、居心地のいい学習空間と最先端の学術情報サービスを提供しています。来館者数は年々増加しており、平成25年度には年間総計270,000人を記録しました。

1) 基本情報

A：建物面積（平成26年5月1日現在）

名 称	構 造	建面積	延面積
附属図書館	RC：3-1	1,837 m <sup>2</sup>	4,422 m <sup>2</sup>

B：利用状況（平成25年度）

開館日数	入館者数	館外貸出冊数
291 日	270,068 人	52,553 冊

C：蔵書冊数（平成26年5月1日現在）

図書の冊数		所蔵雑誌の種類数	
和 書	467,905 冊	和雑誌	7,703 種
洋 書	218,158 冊	洋雑誌	2,670 種
計	686,063 冊	計	10,373 種

D：年間受入冊数（平成25年度）

年間受入図書冊数		年間受入雑誌の種類数	
和 書	12,410 冊	和雑誌	2,110 種
洋 書	3,634 冊	洋雑誌	414 種
計	16,044 冊	計	2,524 種

E：開館時間 ※年末年始休館、蔵書点検のための部分休館などの定めあり。

	授業のある期間	授業のない期間
月～金	8:45～21:00 (資料の閲覧等は9:00～)	8:45～17:00/8:45～19:00 もあり (資料の閲覧等は9:00～)
土	9:00～17:00	休館
日	12:00～17:00 (一部休館)	休館
祝日	休館	休館

F：貸出できる資料の冊数と期間

	図 書	視聴覚資料
学部1～3年生	10冊、2週間	3点、1週間
学部4年生、大学院生	20冊、4週間	
学部研究生等	10冊、2週間	

- ・ 本学には、附属図書館のほかに学科・講座等にも20余りの図書室・資料室があります。上記C、Dの数値は学科・講座等図書室を含めたものです。附属図書館は本学の教育・研究基盤として、21世紀型文理融合リベラルアーツ教育を支える学習図書、基本的・学際的な研究図書を収集しており、約39万冊が配架されています。また、視聴覚資料、電子ジャーナル、電子ブック、各種データベースの整備にも努めています。学科・講座等の図書室は、それぞれの研究分野に応じた専門性の高い図書・雑誌等を収集しています。
- ・ 【電子ジャーナル】Elsevier社、Springer社、Wiley-Blackwell社の三大出版社をはじめ、Taylor & Francis、SAGE Publications、Oxford University Press、American Chemical Society、American Physical Society、Nature、Scienceなど、約15,000種の電子ジャーナルを利用することができます。

- ・【電子ブック】和書・洋書あわせて、約 18,000 冊の電子ブックを利用することができます。
- ・【データベース】雑誌論文検索データベースの EBSCOhost、SciFinderScholar、SciverseSCOPUS、医中誌 Web、Japanknowledge、各種百科事典やハンドブックのオンライン版である GVRL (Gale Virtual Reference Library)、新聞記事データベースの「聞蔵Ⅱ」なども利用することができます。

## 2) 特徴的な施設と学習支援サービス

### A：ラーニング・コモンズ (1 階)

本学のラーニング・コモンズは、平成 19 年 4 月、全国に先駆けて図書館 1 階南側スペース (約 150 m<sup>2</sup>) に設置されました。情報基盤センターの協力により、現在、約 70 台のパソコン (シンクライアント方式) と 2 台のネットワークカラープリンタが運用されています。全学統一認証システムを介し、持ち込みパソコンで無線 LAN を利用することもできます。

大学院生 TA がライブラリー・アカデミック・ラーニング・アドバイザー (LALA) として常駐し、利用者の疑問に答えています。パソコンを使用する授業や、図書館が提供するリテラシー講習会にも活用されており、単なるパソコン利用スペースではなく、参加・協働する学習コミュニケーション空間として機能しています。

### B：キャリアカフェ (1 階)

ラーニング・コモンズに隣接するキャリアカフェは、平成 19 年 12 月に開設されました。図書館エントランスホールの自販機で購入したコーヒーや持ち込みの飲み物を片手に「リラックスできる知的空間、学生が主体となった知的コミュニケーション空間」を目指し、設置されたものです。少人数のグループ学習に最適で、無線 LAN に接続したパソコンを囲み、熱い議論が交わされることもあります。可動性にすぐれた椅子・テーブルはレイアウトも自由自在で、学生主体のイベントに活用されています。楽しみながら、企画・運営力やプレゼンテーション能力が身につく、実践的なキャリア意識が育ちます。

さらに、キャリア支援センターによる就職セミナー、グローバル教育センターによる留学報告会なども実施されており、さまざまな学生支援サービスをワンストップで利用できる場所になっています。

### C：ラウンジ (1 階)

大きなテーブル、ゆったりしたソファでくつろげるラウンジには、新聞、週刊誌、情報誌、お茶の水女子大学関連の広報資料などが配架されています。また、平成 22 年 5 月から、附属図書館と音楽表現コースの協働によるピアノコンサートが定期的開催されています。使用されるピアノは、1920 年代にドイツで製作されたベヒシュタイン社製のもので、80 年以上にわたって本学附属学校で音楽教育を支えてきました。大学資料委員会が、本学に残る歴史的文物を保存するという目的から、この楽器を次の世代にも受け継ぐために、演奏可能な状態に復元したものです。

### D：クワイエット・スタディスペース (2 階)

活気あふれる 1 階とは対照的に、図書館 2 階は静寂の中で学習に集中するための空間です。学生専用のノートパソコン自動貸出ロッカーも設置されています。

### E：ノートパソコン自動貸出ロッカー (2 階)

平成 22 年 4 月には、クワイエット・スタディスペースに学生専用のノートパソコン自動貸出ロッカーが設置されました。40 台のノートパソコンが準備されており、いつでもパソコンを借り出して、当日に限り図書館内で利用することができます。好評のため、平成 24 年 3 月には、さらに貸出ロッカーを増設し、閲覧スペース内でのみ利用できるノートパソコン 34 台の提供を開始しました。

### F：視聴覚コーナー (2 階)

視聴覚コーナーでは、図書館所蔵のビデオテープ、DVD、CD 等の視聴覚資料を利用することができます。一部貸出可能な資料もあります。また、学習・研究に必要な視聴覚資料を持ち込んで、ここで視聴することもできます。

### G：グローバルスタディコーナー (2 階)

グローバル人材育成推進センター、外国語教育センターから語学教材を受け入れて、サービスを提供しています。また、ランゲージ・スタディ・コモন্ズの分室として、語学教育教材を利用できるネット環境を備えています。

### 3) 附属図書館が提供する学習・研究支援サービス

#### A：レファレンスサービス

図書館 2 階のレファレンスカウンターでは、図書館の利用に関する質問・相談、学外への文献複写・図書借用申込み、紹介状の発行などを受け付けています。中でも特筆すべきサービスは、学生に対し、文献複写の取り寄せを無料で実施していることです。図書借用の場合は、片道分の送料が無料になります。

#### B：リテラシー講習会

図書館は、学習・研究をサポートするさまざまな講習会を企画・開催しています。「リテラシー」とは、図書館の資料や電子リソース、データベースなどを使いこなす力のことを言います。

「オーダーメイド講習会」は、授業やゼミ、研究室等のグループ単位の申し込みに対応しています。時間や内容は要望に応じてアレンジしますので、専攻分野や関心に即した内容をじっくり深く学習することができます。また、学部 1 年生の必修の情報処理演習授業内でも図書館基礎講習を実施し、入学から卒業・修了までの様々なステージにいる学生をサポートしています。

#### C：LiSA (Library Student Assistant) プログラム

平成 19 年 11 月より始まった、図書館スタッフと学生の協働による図書館活性化プログラムです。半年を 1 期とし、図書館に関心をもつ学生を募集し、図書館スタッフの指導・助言のもと、図書の装備、カウンター業務の補助、機関リポジトリのデータ入力など、さまざまな業務を体験してもらいます。時には、学生の側から積極的に、資料展示や図書館ツアーなど自主企画の提案も行われます。多様な図書館資料に触れることにより、積極的な学習意欲を喚起すること、他者をサポートする体験を通じて、実践的なキャリア意識の形成を図ることを目標としています。

#### D：教育・研究成果コレクション TeaPot (機関リポジトリ)

お茶の水女子大学の教育・研究成果を蓄積・発信する機関リポジトリは、平成 19 年 4 月に正式公開されました。本学の名前にちなんだ「TeaPot」の愛称で親しまれています。雑誌『幼児の教育』の初号からの電子化公開、舞踊教育学コースの創作舞踊公演の動画など特徴的なコンテンツに加え、本学の学部・学科・センター等が発行する紀要雑誌の目次情報と本文の公開にも努めています。平成 25 年度末の累計登録件数は 35,519 件となりました。大学または附属図書館のトップページからアクセスできます。

<http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/>



キャリアカフェ (1 階)



ラーニング・コモন্ズ(リテラシー講習会)



TeaPot 画面